

2017年11月15日

2017 SUPER GT第8戦もてぎ

## Team TAISAN SARD - #26 TAISAN SARD R8 FUKUSHIMA

## 最後尾から不屈の追いで14位フィニッシュ



&lt; TAISAN SARD R8 FUKUSHIMA &gt;



&lt; 左：山田 真之亮 / 中：ジェイク・パーソンズ &gt;

11月12日(日) SUPER GT第8戦(最終戦)「MOTEGI GT GRAND FINAL」の決勝が行われ、福島  
の復興を応援する熱い想いを込め「FUKUSHIMA」をボディに記してGT300クラスに参加したTeam  
TAISAN SARD - #26 TAISAN SARD R8 FUKUSHIMA。来季シード権を狙いポイント獲得を目指して臨ん  
だ最終戦。予選20番手からパーソンズ選手がスタートしたが、スタート前ウォームアップ走行中での  
他車との接触で4周目にドライブスルーペナルティを受け、最後尾30位となってしまふ。だが22周  
目ピットインで暫定23位まで挽回。さらに後半、山田選手が不屈の闘志でトップペースとなる怒濤の  
追い上げを見せ、最終的に最後尾から16台抜きの14位フィニッシュと来季につながる速さを見せた。

11日(土)に行われた公式練習走行では35周を走行。パーソンズ選手のベストタイムで19位に。公  
式予選Q1でパーソンズ選手がアタックを担当。あとコンマ0.6秒差で惜しくもQ2進出ならず、20番  
手のスタートポジションとなった。

12日(日)決勝前のウォームアップ走行中にパーソンズ選手が開始早々に2コーナーで思わずスピン。  
他車を巻き込んでしまうアクシデント。懸命な修復で決勝に間に合わせ、20番グリッドからパーソンズ選  
手がスタート。ウォームアップ走行中の他車との接触により4周目にドライブスルーペナルティを受け、最  
後尾30位と大きなハンディを背負ってしまう。だがパーソンズ選手はここから挽回を見せ22周目ピット  
インで暫定23位に。さらに後半、山田選手が不屈の闘志でトップペースとなる怒濤の追い上げで、次々と  
前走車を華麗に攻略。最終的に一旦落ちた最後尾から16台抜きと、来季につながる速さを見せ14位フィ  
ニッシュ。今回入賞ならずとも来季に向け上位入賞、シード権奪回に期待がかかる決勝レース内容となった。

## ■Team TAISAN SARD : SUPER GT第8戦(最終戦)もてぎ(GT300クラス)結果

車両名 : TAISAN SARD R8 FUKUSHIMA ゼッケンNo.26  
ドライバー : A: 山田 真之亮 (1992年 8月29日生: 25歳: 日本)  
B: ジェイク・パーソンズ (1994年12月26日生: 22歳: オーストラリア)

●決勝 : 14位 (49周: 1:33'14.320、決勝ベスト1分49秒986 / DRY: 山田 真之亮)  
公式予選 : 20位 (Q1: 1分48秒541 / DRY: ジェイク・パーソンズ)

## ■情報参照先

●サード公式ウェブサイト : <http://www.sard.co.jp>  
●SUPER GT公式サイト : <http://supergt.net/jp/>

●本件に関するお問い合わせ先: サード広報担当: 宮本 e-mail: [media@sard.co.jp](mailto:media@sard.co.jp)